

新聞局

現部長 三浦義多佳
前部長 下川原優太
顧問 加藤先生

体育文化系、部局同好会は数多あれど、学校を動かす力を持つているのは我々新聞局だけではなからうか。新聞は第五の権力とも呼ばれ、権力の独走を防ぎ、世の中を批判する。東高の良心とは、正しく我々にこそ相応しい。と、胸を張って言えるようになるのはいつになることやら。

こんにちは、旭東新聞局です。現在局員の数が少ないことに悩んでいます。この原稿を書いている時点での局員数は、一年生が零人、常時活動している二年生が三人であります。このままでは学校を動かすどころか局の存続さえ危うい状態です。来年も局員が入らなかつた場合、旭東新聞は休刊となつてしまいます。学校新聞によつて刻まれる歴史は、生徒の目から見た生き生きとした生の歴史です。その歴史を途絶えさせることは、この旭東高校の損失と言つても過言ではないのではないのでしょうか。

活動は、月一・二回新聞を発行すること。

新聞の内容は行事の報道から人物紹介、局説や部員募集まで多岐に渡ります。活動はきつすぎず、かつ緩すぎずという理想的なものです。少しでも興味がある方は、顧問の先生に申し出て下さい。我々は少しでも読みやすい新聞を目指して精進致しますので、今後とも当新聞を宜しく願ひします。

